

高精度の溶接とプレス加工を中心に、自動車部品、福祉車両、フォークリフトなどの産業用車両の製造で顧客からの高い信頼を得ているのが、ツルタ製作所(愛知県刈谷市、鶴田昌宏会長CEO)である。設計から量産までの一貫生産の構築と多能工の育成の取り組みにより、はばたく中小企業・小規模事業者3000社に認定された。鶴田会長は「他社ができな」と

はばたく中小 300社

溶接関連ピックアップ

ツルタ製作所(愛知県刈谷市)——一貫生産と多能工人材の育成

福祉車両部品の溶接技術

断った溶接を実現したことが信頼につながった」と成長の秘訣を語る。

同社は1958年に創業。当初は豊田自動織機から製作する。その後溶接加工に進出。現在は金型製作からプレス、溶接、組み立てまでの一貫生産体制を構築する。刈谷市の本社工場、岐阜県に2工場を持ち、従業員数は約2300人の規模を有する。

断った溶接を実現したことが信頼につながった」と成長の秘訣を語る。同社は1958年に創業。当初は豊田自動織機から製作する。その後溶接加工に進出。現在は金型製作からプレス、溶接、組み立てまでの一貫生産体制を構築する。刈谷市の本社工場、岐阜県に2工場を持ち、従業員数は約2300人の規模を有する。

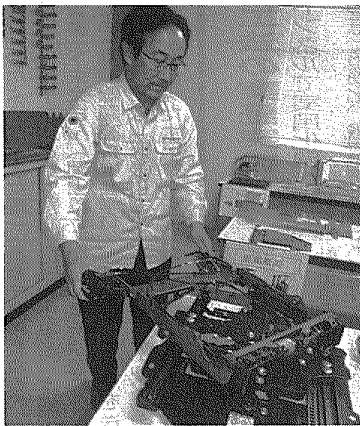
断った溶接を実現したことが信頼につながった」と成長の秘訣を語る。同社は1958年に創業。当初は豊田自動織機から製作する。その後溶接加工に進出。現在は金型製作からプレス、溶接、組み立てまでの一貫生産体制を構築する。刈谷市の本社工場、岐阜県に2工場を持ち、従業員数は約2300人の規模を有する。

断った溶接を実現したことが信頼につながった」と成長の秘訣を語る。同社は1958年に創業。当初は豊田自動織機から製作する。その後溶接加工に進出。現在は金型製作からプレス、溶接、組み立てまでの一貫生産体制を構築する。刈谷市の本社工場、岐阜県に2工場を持ち、従業員数は約2300人の規模を有する。

断った溶接を実現したことが信頼につながった」と成長の秘訣を語る。同社は1958年に創業。当初は豊田自動織機から製作する。その後溶接加工に進出。現在は金型製作からプレス、溶接、組み立てまでの一貫生産体制を構築する。刈谷市の本社工場、岐阜県に2工場を持ち、従業員数は約2300人の規模を有する。

「他ができない溶接」をやる

断った溶接を実現したことが信頼につながった」と成長の秘訣を語る。同社は1958年に創業。当初は豊田自動織機から製作する。その後溶接加工に進出。現在は金型製作からプレス、溶接、組み立てまでの一貫生産体制を構築する。刈谷市の本社工場、岐阜県に2工場を持ち、従業員数は約2300人の規模を有する。



鶴田会長と100カ所の溶接で作られた福祉車両部品(回転リフト)